

2018. 2. 18「介護保険のいまと未来を考えるつどい」参加者アンケートの集計結果

(1) あなたは?	数	%
1. 介護事業者・管理者	8	10.1%
2. 介護従事者	13	16.5%
3. 介護利用者・家族	3	3.8%
4. その他の介護関係者	1	1.3%
5. 医療関係者	5	6.3%
6. 自治体職員	2	2.5%
7. 団体・労働組合等関係者	27	34.2%
8. 議員・議会関係者	8	10.1%
9. 一般市民	7	8.9%
10. その他	5	6.3%
合計	79	

(2) この「つどい」をなんで知りましたか？	数	%
1. 実行委員会からの郵送案内・訪問	4	4.8%
2. 介護事業所からの紹介	4	4.8%
3. 団体・組織等からの案内	48	57.8%
4. 友人・知人等からの紹介	4	4.8%
5. チラシを見て	21	25.3%
6. その他	2	2.4%
合計（複数回答あり）	83	

(3) 参加した理由はなんですか？	数	%
1. 介護の問題に関心があった	50	51.5%
2. 企画内容が良さそうだった	9	9.3%
3. 講師に関心があった	10	10.3%
4. 介護事業所、団体・組織等、友人・知人等からの紹介があった （又は参加依頼があった）	13	13.4%
5. 自分のスキルアップになると思った	9	9.3%
6. その他	4	4.1%
7. 無回答	2	2.1%
合計（複数回答あり）	97	

(4) シンポジウムについて		
◆シンポジウムの内容はいかがでしたか？	数	%
1. 良かった	71	92.2%
2. 良くなかった	0	0.0%
3. 何とも言えない	6	7.8%
合計	77	

◆内容は理解できましたか？	数	%
1. 理解できた	55	69.6%
2. まあ理解できた	22	27.8%
3. 少し理解できなかった	2	2.5%
4. 理解できなかった	0	0.0%
5. 何とも言えない	1	1.3%
合計	79	

- 非常に良いシンポジウムでした。一人一人の発言に重みがあり、実際にあることが理解できます。介護保険の改悪を本当に許してはいけないと思います。開始時間をもう少し早めにして当事者発言の時間に充当して欲しいです。
- 事業者の立場、利用者の立場、行政側の立場、それぞれの立場からの話が同時に聞けた。すべて避けられない高齢化、又、認知症に向き合う仕事に生きがいを持って当たっている。政府の無策が、サービスの向上をはばんでいる。
- 介護保険のいま、という事では理解できましたが、もう少し厳しいリアルな現状も聞きたかったです。
- 何とも言えない！！
- 県や市の担当者やケアプラザの担当がいればと思うし、利用者や家族の立場からどの要望が多いのか聞きたかった。
- シンポジウムの方の発言も具体的で理解できた。認知症の家族の方は暗くなりがちな介護を楽しんでいる(?)様にも見え頼もしい。いろいろな人とのとの関りでモチベーションが維持出来ているのでしょうか。
- それぞれの立場の意見を聞く事が出来、参考になりました。
- 一人 10 分では短い。
- 利用者、経営者、従業者等からの発言で、自分達が関心を持って地域で取り組んで行かなければならないと思いました。
- 岸さんがこうした集会に来る時、認知症の奥様を施設にあずけて来なければならない事は言ってもらわないとわからない事でした。大変ご苦労されているのに明るく話されて、聞く方も良かったです。全体を通して介護保険制度が制度としてなりたっていない。利用者にとっても良くない制度であり、社会保障全体の見直しが必要と思います。
- 各々の立場にいる方々の話が聞けて良かった。
- いろいろな方の話が聞けてとても感動しました。
- いくつかの本を見ても良く解らない部分があり、今日は本当に良かった。
- ・正社員と非正規の比率は ・他産業との差 10 万円、全然改善されないのか。普通なら辞めて当たり前。国よりの補助を増やすしかないと思う ・
- 各シンポジストの方のお話が短く、もう少し聞きたいと思いました。特に、事業者関係の話がもっと聞きたかった。参加者の割合も多かったかと思います。実態も含めてです。
- シンポジウムの時間が長く感じた。二部の講演をもっと長く。司会者のまとめは要らなかったように思います。
- 良いシンポジウムでした。
- 各分野のシンポジストのお話、豊かな内容でした。介護、厳しい制度改変も控えています。地域で知恵を集めたいと思います。参加者も多く良かったですね。
- 各立場の方々の実態や思いが良くわかりました。利用者の権利を保障するために、今後どうすることが求められているかについても、まとめの中で触れて欲しいと思いました。
- 具体的であったこと。
- 介護の現実が目先に来ないと、利用窓口がつかめない人が多い。地域に行政は、認知サ

ポーター人員を募集しても呼びかけだけでその後の教育、手立てがない不満、老人会にかわり、仲間の生活、その家族の事を思うとこれで良いのかと考え、少し明るさが見えた思いです。

- 従事者、利用者、事業所などの介護のこれから先不安、問題点、苦労などが今まで自分が知らなかった事が知る事が出来て良かったです。又、人事のように思えず、自分にもあてはまるし、自分にもこういう日が必ず来るので参考になりました。
- 現場の方のお話よかったです。
- 時間が足らなかったかな。シンポジストに最初 5 分づつ与えれば・・・長嶋さんの短時間での「まとめ」素晴らしい。
- シンポジストの話は良かったが、シンポジュームのテーマは何だったのか明示されていなかった。4 人の話を総合すると「介護保険の現実を語る」と言ったことが？シンポジストにどう説明して話を用意してもらったの？それを知りたいと思った。
- 時間が足りなくもったいなかった。
- 制度への疑問や矛盾を感じながらも、現場で働く楽しさを話されていてとても共感しました。
- もっと話を聞きたかった。
- 皆さんそれぞれ努力していらっしゃる事がよくわかりましたが、あまりに国の制度がころころ変わるためやり切れない。制度として進められないことが理解でき、希望ある制度としていくため地域で頑張りたい。
- 大変良かった。
- それぞれの分野の実態が理解できた。厳しい環境の中で頑張っていることに感銘をうけた。
- 現状が発言者の方から語られ、理解の一助となった。
- もし自分がその立場になったらと思うと大変です。
- 各々の立場からの発言は、現状の厳しさを実感、知りました。胸が痛くなりました。“したたかに生きる”勇気がなかなか湧きません。
- それぞれの立場での発言や現状がリアルに語られ、よく実態や課題がわかりました。また、皆さんが頑張っている姿に感動しました。娘も介護福祉士で働いているため共感でき、処遇改善は、まったなしだと思いました。
- 予定時間があるのは分かるが、アラーム音が長く不快だった。パネラーにも失礼ではないのか。
- 介護保険をどうしたら利用できるのか？質問があり、最新の情報が知りたかった。とても良く理解できたが、駆け足でありもっと時間が欲しいです。質問の時間もあつた方が良い。シンポジストの皆さんに感謝！！、感謝！！
- 前向きに聞けたこと。シンポジュームのお話良かった。
- 自治体の田中美穂さん報告・・・とても解りやすい報告でした。
- 利用者の立場からの話も含め、様々な立場の方から一緒に討論されたのは良かった。
- 各々現場の生の声が聞けて良かった。コーディネーターの長嶋さんも良くまとめられて

いた。

- 現状は解りますが、何とか希望の持てる制度に変えたいですね。働く人には当り前の給料が支払われず、腹の立つ制度です。老人にも働く人にもやさしい制度を望みます。
- 接骨院からのヘルパーステーションを始めた社長さんの話、人間らしい生活が出来るようサービスをやっているとの話に感動しました。
- 各ジャンルの方々の声が多々と聞く事が出来ました。大変参考になり、現場の者として強く魂に響いてきました。
- シンポジストの立場は違っても、介護保険制度を良くしたいと思う思いは十分伝わってきました。こういう取り組みをもう少し広げて多くの人に聞いてもらえるようにしたいですね。
- クンワルラジェスさんの働く人たちの権利、給料上げたいという思いと活動、また、保健師をされている中で感じたこと聞いたことを組合としても取り上げてと届けていきたいという思いが聞けてよかったです。共にたたかう大事ですね。(職場は違えども)
- シンポジュームの進行方法は、通常の報告+質問→次の報告+質問で良いのではないかと事態を打開するため
- いろいろな場所で、立場で頑張る方がいらっしゃるのがわかりうれしく思います。
- 1人1人の発言をもっともっと聞きたいと思いました。
- 利用者の岸さんと事業者の遠藤さんの発言が印象に残りました。実家には2年前に兄が亡くなって、94歳の母と知的・身体的障害者の甥の2人だけとなった。介護問題に関心があります。

(5) 講演について		
◆講演内容はいかがでしたか？	数	%
1. 良かった	74	98.7%
2. 良くなかった	0	0.0%
3. 何とも言えない	1	1.3%
合計	75	
◆内容は理解できましたか？		
	数	%
1. 理解できた	50	64.9%
2. まあ理解できた	22	28.6%
3. 少し理解できなかった	5	6.5%
4. 理解できなかった	0	0.0%
5. 何とも言えない	0	0.0%
合計	77	

- 介護保険は詐欺だ。
- 介護保険の改悪のポイントがわかりやすく聞けた。大東市の事例を怖いと思って聞いた。
- 介護保険の未来はないのではないかと感じる内容でした。これをどう皆で阻止し改善できるのか暗い気持ちになります。もっと若い人達も関心をもって一緒に学習し、闘えたら良いと思います。

- 良かった。「まあ理解できた」に○をつけましたが、本当に良い講演でした。
- おもしろかった。今後の介護保険の行く内容がわかり、愕然としました。最後の闘いなくして老後の安心なし。
- 耳新しい事はなかったが再確認出来た！！
- 講師の話し方が関西風で楽しく聞けた。又、準備された資料も大変良く、大いに参考になりました。
- 全く、国家的詐欺という言葉に同感です。
- もっと話を聞きたかったです。
- 本当に介護保険はサギだと思う。高い保険料を払っているが使いたい時に使えるのかどうか不安がある。国の負担をもっと増やせ。2割負担、3割と利用者間の対立を生む事をやめさせたい。
- 介護のしくみよくわかった。時間が短かった。
- 介護保険の改悪のポイントがわかりやすく聞けた。大東市の事例を怖い思いで聞いた。
- 自治体との交渉の中でも利用させない様な感じを持っていたが、原因が解ったが地域でどの様に取り組んで行かなければ考えさせられる内容です。
- 介護保険素人なので、少し多い内容で早口でついていくのが大変でしたが保険あって介護なしと言われ続けてきた事がますますそうなると思えば安倍政権を辞めさせないと強く思った。
- 介護保険のしくみ、問題点が良くわかりました。介護保険料を払って、介護サービスを使えない状況になっているのを変えていかないといけないと思います。公費(国のお金)をもっと介護に使わないとおかしいです。
- 大変わかりやすい講演だったが、テンポが早いように思いました。ある程度事前に知識があれば問題なく聴けるが。
- わかりやすかったです。事業所で伝達したいと思います。
- 人の話で、この4月からの介護サービスの内容が悪化して行くこと・・・良く解りました。
- ひどい実態ですね。取るだけとって抑制する。頭にきた。改善させないとね。
- 内容はとても解りやすく、頭に良く入ってきました。一度聞いても分からない部分もあるのだろうけど、おおまかなしくみがとても良く分かりました。
- もう少し長い時間でゆっくり聴きたかった。質問も受け付けてもっと理解できるようにした方がよい。
- 早口でしたが資料がしっかりしていたのでよかったです。改善の方向、展望も語っていただけるとよかったです。
- 我が事、自分事共生社会という言葉、そのまま自治体を使い始めた。今日勉強したことが、知らない人が多すぎだと思う。4月から行われると思うとぞっとする。
- 共生サービスについては、税で実施している障害サービスを年齢に関係なく介護保険事業所で実施できる仕組みにすることで、介護保険への統合を進めると共に運動で勝ち取った利用料軽減制度と介護保険の利用料との矛盾を拡大させる世論づくりをうすめてい

くためのものと考えますが、見解と今後の運動方向も含めてご助言頂きたい。経済力によって必要なサービスが受けられなくなる利用料制度についても憲法の観点での見解を。

- 盛り沢山のお話であり、それに比べ時間が短かったのではないか。
- 不勉強のため、ダメな自分だなあ！思いました。地域に役立つ為に1つ1つ話し合いの中で深め、戦いながら進めていきます。80歳超えた人間には本当に腹立つ思いです。
- とても勉強になりました。
- お話が早くて考えがゴチャゴチャになりました。
- 介護保険改悪を許さない運動をどう構築するか。参加の各種団体の共同をつくって欲しいと思いました。
- 介護保険制度入門講座みたいでよかった。
- 介護保険制度のあまりのひどさに怒り心頭！ブラックジョークのようなこんなしくみよく作るものだ！怒り
- もっと話をくわしく聞きたかった。
- 講師の配布資料にないパワーポイントの資料が欲しかった・
- 他自治体の実情を知る事が出来勉強になりました。
- すばらしいお話でした。
- 大変わかりやすい講演でした。
- 介護を取り巻く環境がますますきびしくなっていることに不安を感じました。社会保障費を増額しなければどうしようもない。国家的サギをストップさせよう。講師への質問を会場で受け付けてもらいたかった。
- まるこの間の（特に2015年）の介護保険のしくみの変化が良く分かった。「ひと事、丸なげ、地域共生社会」はわかりやすい！！大東方式に「自立支援」「給付抑制」に走らせない様、がんばります。
- 内容は良いが時間が少なかったと思う。
- 介護保険の改悪はどうしたら止めさせられるのか？ “たたかい”はどうすれば？
- リアルでわかりやすい内容とストレートな表現で何が課題なのか理解でき、今後の運動と論戦にいかし、改善にむけてがんばろうと思いました。
- 専門家の話でとても良かった。もっと時間をとって講義をお聞きしたい思いです。講師の先生に感謝！！ 感謝！！
- わかりやすかった。介護保険の財源を維持するために介護の質が落ちていくようになる。介護保険これからどうなるのか不安をおぼえます。
- 介護保険は「国家的詐欺である」。まさにその通りだと思う。
- 日下部先生のご講演は2回目でしたが、今回も分かりやすい内容で理解が深まりました。
- 的確な解説的な理解しやすいご報告でした。
- 本当に国家的詐欺はやめてもらいたい。大きなたたかいが必要です。介護を良くしていくために、各分野で力を合わせなければならない事が解りました。ただ、分断された介護労働者(ヘルパーとして訪問)は同じ事務所で集まることもできない。
- 恐ろしい実態が身に沁みました。介護の現場で働いているので不安です。自分の老化も

恐ろしい。

- 事業を営む側として、困難な時代になっていくことを感じています。利用者さんのために・・・とケアを行うと元気になる。喜んでもらえる声は私たちのモチベーションを上げてくれます。しかし介護報酬改悪されると、とじなければいけないのが目に見えてきます。
- 訪問介護の生活援助の利用制限に対し、ケアマネの職能に対していないというのはどうということ？
- 介護保険制度そのものへのとらえかたが第一部のシンポジストとはちがい、最終的には、ここだよと安心できました。
- 保険である以上、必要な時に必要な給付がなければサギです。介護は国全体の問題です。人生の最後まで人間として大切にされるという事が当たり前になる社会をつくりたいです。
- 介護保険制度はその本来のあり方とかなり遠い所へ来ていると思いました。私自身制度について、今回あらためて学ぶことができました。

(6) 全体をとおして (つどいの運営など)	数	%
1. 良かった	71	94.7%
2. 良くなかった	0	0.0%
3. 何とも言えない	4	5.3%
合計	75	

- 介護保険に関連して見えてくる年金の低さ、消費税、生活費の高騰、日本で社会保障は機能しているのか？と思える貧困状況。政治を変えないとダメです。
- 実務、実際の活動と講演「理論と実際」の構成された集いでありました。
- フロアからの意見、介護の実態が示されました。高齢化は今後も進みます。各声に県社保協としてどう対応していけるか考えられたらと思います。
- 質問受けないというのはいただけません。講演時間を削ってでもやるべきだと思う。(参加者は講演に期待しているのに)
- 討論が参考になりました。
- チラシ配布の日程をもう少し早めにして欲しい。新聞掲載日も数日前でした。もう少し早めに掲載してあれば、予定をたてやすいので。
- シンポジウムと講演を聞き、本日のテーマが納得できました。
- 年々充実したつどいになっているようです。自分も身の回りの人ももっと参加して欲しい。1日客でした。来年も楽しみにしています。
- 労働者、事業者、行政が協同でよりよい制度に
- いろんな人との共同の取り組みの必要性を感じました。
- 国の税金の使い方で社会保障はいくらでも良くなると思います。本気で安倍政権を辞めさせよう！。という強いメッセージあったら良かったと思う。
- 2000年に医療と介護を分け、保険料は2重取りをしながら、改定されるたびに悪化して

いる。さらに介護保険を利用している人は訪問看護も医療ではなく、介護保険を（基本的に）利用しなければならず、介護保険では上限もある。18年度の同時改定ではより一段と医療から介護の利用へと流れて行かせようとしている。（又は総合事業で、介護保険までも使えない）このような制度は断固として反対していきたい。多くの方々がこの制度に疑問を持って頂く為にも、今後もつどいを継続して開催下さい。実行委員の皆様、お疲れ様でした。

- 初めてでしたが勉強になりました。
- 1日かけて行っても良いと思います。更に濃い内容を勉強できるのでは。高齢者になる前の年齢なので、行き先がとても不安になる内容だったけれど「知る」事で、この不安をこの先どうやって解消して行けば良いのかを考えられると思った。まだまだ知らない事が多いので・・・。
- この会に始めて参加しました。とても良い企画ですばらしかったです。今後、日常的な連帯と運動に発展し、詐欺を許さない闘いが必要であることを痛感しました。介護問題で困っている事の声は非常に強いものがあると思います。運動によっては大きな全国的運動に火がつくのではないのでしょうか。
- シンポ良かったです。介護問題等多々指摘ありあり。課題ですね。
- 今後も機会があったら参加したいです。
- 今回新聞折り込みのチラシをみて参加した人が多数いましたのでびっくりしました。（相模原から）
- 討論になったら、急に暗い発言が多くなった。特にセクハラ、労働問題の発言は「介護労働者になり手いない」みたいなものだった。
- 介護保険制度や生活保護制度など制度を良く知り（知らせ）、利用を広げ、改善・充実の運動を広げることが重要。ヘルパーさん、ケアマネージャーさんなども生活保護制度など暮らしを守る制度を良く知って、生活支援に役立てて欲しい。
- 最後の討論は、一方的に述べるだけではなく、互いの交流をしてほしかった。
- とんでもない制度へと介護保険が進められているが、共に学ぶためにもこうした学習会が必要と思います。ありがとうございます。
- 大変良かった。
- 内容がわかればわかるほど暗い気持ちになります。どう改善していけるのか不安になるばかりです。お金がなければ未来は暗い気持ちでいっぱいです。
- 介護従事者の声をもっと沢山聞きたいと思います。
- 事業所アンケートは沢山の内容を含んでいます。ぜひ県内の状況を分析したものをお話いただけるとたすかります。今年4月からどのように変わっていくか、大変心配です。今日はたいへん勉強になりました。ありがとうございます。
- 後半の会場発言は、専門職の話は内容が理解できない。わからない部分がある。1人の発言時間が長い。ダラダラと発言している。独りよがりかも
- どなたかが介護を必要とした時に介護保険制度のシステムを聞きたいというSOSあります。介護保険を利用出来る→はじめての一步を市民が知らない状況があり、講座で講師の



先生がおっしゃっていたように介護保険制度が国家的サギとにならないように私たちが市民へ知らせる運動を進めていくことが必要だと思う。安倍内閣が出来て 2017 年 12 月 26 日～5 年目となったが国民イジメが益々ひどくなり、憲法改悪を許さない 3000 万署名と共に市民全体に広げていく必要を強く感じます。僕も 75 歳、8 月になり益々元気に仕事をして、市民のすべての人達とともにがんばりたい！

- ありがとうございます。介護事業者が事業者として成立できるシステムを構築し、自民党、公明党による国民への諸々の権利侵害、破壊を許さない運動が必要なことを痛感します。介護労働者が日々生活できる国による、賃金引き上げを運動として進めていくことが必要ではないでしょうか。みんなで頑張りましょう。
- 認知症になっても安心して暮らせる社会を！1 枚パンフ良いですね。
- 資料 21p の下段③の介護医療院とは何なのか良く分かりません。
- 3 年位？続けて参加していますが、特に今年は内容（全体的に）が良かったと思います。（時間的配分含む）
- 参加して良かったです。日下部さんの講演、現実に苦しくなりましたが、本当に良かったと思います。
- 定員 10 人、3 時間 15 分のデイサービスで 120 万～160 万収入、職員、役員、2 + 2、パート 2（6 人）、風邪をひく利用者が多い 1 月、2 月は収入ダウン。利用料には駐車場代や車の維持職員の給与もろもろで、経営者の給与手取り 14 万、ボーナスなし、努めていた方が収入アップ、いつつぶれるかわからない・・・稼働率 80%以上でなければやっていけない。現実 70%を下回る。
- やっぱり良くするには、運動しかないと思いました。
- 各パネリスト報告時のタイムキーパー、チャイムの音が不快だった。
- 介護保険制度は憲法 25 条の理念にも反する代物と思います。講師が言ったように制度を廃止すべきですが、簡単にはいかない。廃止するために、どのような課題があるのか整理して頂きたかったです。（質問はこのアンケートでするようにとのことなので、質問します。別途回答ください。）